



西播磨

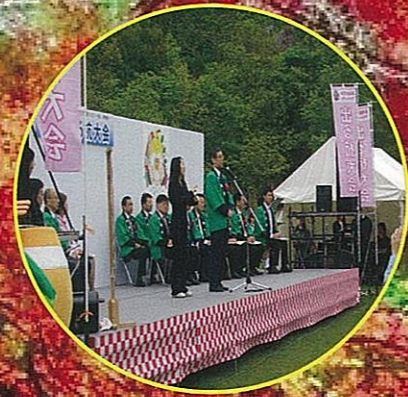
相生市・たつの市・赤穂市・宍粟市・太子町・上郡町・佐用町

西播磨地域ビジョン情報誌

きらきら通信

NISHIHARIMA KIRA KIRA TSUUSHIN

2015 NOV. No. 31



- ビジョン委員会森林セラピー活動報告・・・1
- チーム活動について・・・・・・・・・・・・・・1～4
- 出る杭大会について・・・・・・・・・・・・・・5
- 第8期西播磨地域ビジョン委員募集について・6
- 西播磨地域夢会議について 編集後記

宍粟市の森林セラピーとは

10月31日森林セラピーモニターツアー

〜宍粟市赤西渓谷を歩く〜

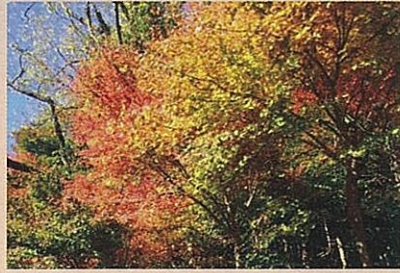
朝早くバスに乗って、道の駅はが(宍粟市原)にて、観光協会事務局長の田中氏から森林セラピーの説明と事前チェックを受けました。私は自律神経機能年齢70歳で自律神経評価は「注意」でした。65歳の私としては誠に残念です。

赤西渓谷の真つ赤なモミジを見ながら森林セラピーアドバイザーの長谷川浩司さんの指導でリラックステ体操や深呼吸をして心の健康を取り戻しました。樹齢400年のスギの巨木の下でマットの上で寝転がり10分ほど心地よい眠りで、頭も心も体もスッキリとなりました。

道の駅はがにて自律神経チェックを再度受けると、機能年齢は51歳と若返っていて嬉しくなりました。風にはおいしいセラピー弁当、オプショナルプログラム温泉入浴をし、一日楽しく過ごすことが出来ました。



広報委員 伊藤一郎



〜6つの推進チームの活動紹介〜

環境王国

森・川・海の学習と再生チーム

里山を守れ「里山の植生と管理」について

私達は8月に兵庫県立大学の熊谷哲教授のはりま里山研究所を訪ね、県立人と自然の博物館主任研究員の橋本佳延先生から「里山を守るには、放置された山に、人の力で光の差し込む森林に戻すところが肝心であり、光の多様性が、自然に生きる物にとって必要不可欠なものである」とのことを教えていただきました。

森林を公共の財産として「一人ひとりの理解と協力」で失われつつある自然を守る取り組みを拡げたいとの思いを共有できた一日となりました。

―追伸―

研修終了後、熊谷先生宅の裏庭で、先生自ら作られた「里山の子供遊び場」において、ビジョン委員会の西播磨食材コラボ!チームと一緒に、焼きたてのピザの昼食会をにぎやかに行いました。



▲チーム交流会



▲ピザ作り風景

チームリーダー 成影 正道

人の輪社会

健やか子ども応援チーム

「健やか子ども応援チーム」の一員として、西播磨の5つの幼稚園・保育所で「論語教室」と「茶道教室」を毎月1回行っています。

春先、園児と信頼関係が出来ていない頃は、言葉に耳を傾けてくれないことに寂しさを覚えました。先生方は「あせらずゆっくりやっていきましょう」と声をかけ合いました。

9月になった頃、子どもたちの態度に大きな変化が見え、すごくうれしかったです。

園長先生より「落ちつきがみえるようになり、私達の子どもを見る目も目つきから眼差しに変わってホッとしています。答は自分の心にあります」という、嬉しい言葉と手紙を頂きました。

気持ち素直に受け入れてもらえた時の感動は、園児との交流があつてこそ感じられるものでした。

広報委員 上田 鷹子



人の輪社会

ネットde応援し隊

私たちのチームは今期(第7期)に新しくできたチームです。インターネット・パソコン・スマホ等のIT技術の発達・普及にあわせて、SNSを利用して西播磨地域の行事やニュース、並びに、ビジョン委員会の活動を情報発信していこうと考えてきました。

現在、「Facebookページ」(西播磨地域ビジョン委員会 ネットde応援し隊)で各チームの活動の写真や動画や記事などを載せています。技術的に未熟なメンバーが多く、いろいろ学習しながら、もっと多くの人に見てもらえるように、そして、地域の活性化のために少しでも役立つようにとがんばっています。

そして、1年余り過ぎてしまい、遅ればせながら、「Facebook講座を受講し、メンバーの技術を高め、情報発信と普及に努めていこうとしています。」



▲チーム会議風景

ネット de 応援し隊

検索



▲Facebook QRコード

チームリーダー 西川政美

安全安心社会

生活安全推進チーム

いつどんな形で発生するか予測しがたい自然災害に対して「どのような対応が必要か」をテーマに「過去に大きな災害を経験した地域」と「防災・減災に積極的に取り組んでいる地域」に分けて各市町の代表的な以下の7地区を訪問しました。

- ① 佐用町久崎地区
- ② 宍粟市福知地区
- ③ 上郡町河野原地区
- ④ たつの市室津地区
- ⑤ 赤穂市有年地区
- ⑥ 相生市佐方地区
- ⑦ 太子町北之町地区

現地を視察し、取り組みについての説明を受け、災害当時の状況や地域の防災・減災対策、災害記憶の伝承等、多くの事を学ばせて頂きました。

広報委員 赤木 和雄



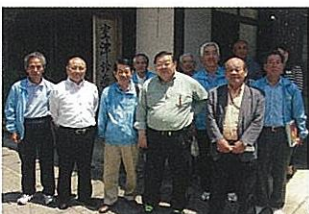
①



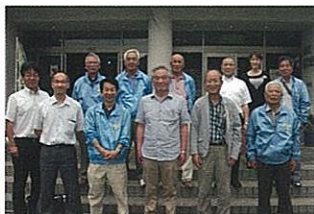
②



③



④



⑤



⑥



⑦

きらきら西播磨

キラリ発見☆西播磨

―光を当てる♪― チーム

フィールドワーク（地域資源の見学・取材）

- ◆ 第10回 4月26日 岡山県西粟倉村
- ◆ 第11回 5月23日 相生市
- ◆ 第12回 6月28日 上郡町
- ◆ 第13回 7月12日 佐用町
- ◆ 第14回 8月30日 太子町
- ◆ 第15回 9月21日 佐用町

西播磨や県境付近の『エーとこる』を知るため現場での活動を重視し、月一回のペースでフィールドワークを行っています。

2年間で西播磨地域と県境付近(岡山県美作市・西粟倉村、鳥取県若桜町)を訪ね、地域資源を発掘しています。

フィールドワークで発掘し、メンバーが『エーとこる』と認めた

『今まで光の当たっていなかった地域』にスポットを当てるために情報発信していきます。

2年目は、フィールドワークと併せて、メンバーが執筆・編集を分担して

地域情報誌として発行するべく準備を進めています。

広報委員 春名千代



▲「モロどん」カレーつけ麺



▲森氏が治めた三日月藩陣屋

「西播磨食材コラボ！チーム夏の熱い思い出」

食材コラボ！チームは7月26日に県立国見の森公園(宍粟市)にてピザ作りをしながらのチーム会議を開催しました。この日は猛暑の中で石窯を使った大変なピザ作りになりましたが、ボランティアの方にも参加していただき、汗だくになって西播磨の食材をコラボしたピザを作ることができたことは大変感慨深く、感謝しております。

私たちはいつも活動を分かってもらいたいという想いがあり、それを形にしようとラジオパーソナリティの谷五郎さんに取材の依頼をしておりました。運よくチーム会議と日程が合い、ピザを食べてもらっての取材が出来ました。またこの日は他のチームリーダーにも参加していただき、メディアを通してビジョン委員の活動をしっかりとPRできました。皆さんがこの地域ビジョン活動に対し熱心に取り組んでいるからこそ、多くの参加と協力があつたものだとし心から感謝しております。この夏はこのようにチーム間での助け合いや交流もでき、今までで一番熱い活動ができたのではないかと強く感じます。

現在はチームではこの2年間の集大成としてチームメンバーおすすめの食材等をピックアップして生産者等に取材を敢行し、それぞれの想いやこだわりをとりまとめ、紹介する冊子を作り上げ、食材の安心感や人と人とのつながりを知っていただき西播磨の魅力の発信を行うべく現在、進行中です。

広報委員 中村 友法



▲ 谷五郎氏を囲んで写真撮影 (前列中央 谷五郎氏)

第14回 出る杭大会審査結果(H27. 4. 29)

賞	団体名
出る杭大賞	県立太子高等学校Jコーラス部(太子町)
	兵庫県立大学附属中学校・高等学校 「人とカラスの共生を目指す」チーム(上郡町)
	リコーダーアンサンブル・ドルチェ(上郡町)
夢づくり賞	NPO法人 愛ランド(たつの市)
	NPO法人 ママの働き方応援隊 姫路校(姫路市)
でるたん賞	NPO法人 たつの・赤トンボを増やそう会(たつの市)
	鞍居地区ふるさと村づくり協議会(上郡町)
キラリ賞	上郡この本だいすきの会(上郡町)
元気プロジェクト賞	上・茶の湯生き生きクラブ(相生市)
ベストパフォーマンス賞	たつこのよさこい「播州わらべ」(たつの市)
県民局特別表彰	穴栗鉄を保存する会(穴栗市)
	佐用子ども将棋教室(佐用町)
	NPO法人 一灯会(加西市)



「第14回出る杭大会」まとめ

西播磨地域ビジョンのシンボルプロジェクトである「第14回出る杭大会」が、上郡町光都の光都プラザ前芝生広場で、様々な地域活動に取り組む49団体の参加により開催されました。各団体趣向を凝らしたブース展示、ダンスやコーラス等、息の合った素晴らしい演目のステージ発表に約2万人の来場者は足を止め、熱心に見入っていました。出る杭大賞には、県立太子高校Jコーラス部、県立大附属中・高校「人とカラスの共生を目指す」チーム、リコーダーアンサンブル・ドルチェの3団体が選ばれました。「人とカラスの共生を目指す」チームは人間とカラスのゴミを巡る共生について、約2年をかけた調査の末、考案したゴミステーションを提案。コンパクトで耐久性にも優れ、今後全国的に普及されることが期待されます。「Jコーラス部」「ドルチェ」共に音楽による地域活性化を目指し多様な活動を行っています。



高校生の元気な歌声は地域の未来を明るくするパワーに満ちていました。「ドルチェ」は演奏活動の他に、地元の小学生にクラブ活動を通じてリコーダー音楽の楽しさを伝える活動をしています。


今後も「出る杭大会」では兵庫県全域から地域活性化に取り組んでいる団体、個人の参加を募集しています。「出る杭大会」での交流を通じて、様々な活動を発展させて一緒に元気な地域づくりを目指していきましょう。

西播磨地域ビジョン委員会 副委員長 広報部長
香山 美穂

第8期ビジョン委員募集

～現ビジョン委員の声～

人の輪社会




私たちは幼稚園・保育所で「論語教室」と「茶道教室」の活動をしています。春頃、園児が私達の言葉に耳を傾けてくれないことに不安を覚えたこともありましたが、日を重ねるうちに子どもたちの態度に大きな変化が見えた時は、すごうれしかったです。気持ちを素直に受け入れてくれた時の感動は園児との交流があってこそ感じられる喜びです。皆さん、ビジョン委員になって一緒に楽しみましょう。

第7期に新しくできた『ネットde 応援し隊』チームは、15名のメンバーで出発しました。メンバーの技術を高め、情報発信と普及に努めていこうとしていくので、みなさんも一緒に活動しませんか。




きらきら西播磨



わたしたちのチームでは、西播磨や県境付近の『エーとこ』にスポットを当て、発見・発掘した資源を情報誌として発信します。地域の隠れた良さを伝え、魅力ある地域として、情報発信を行うビジョン活動は、西播磨の知名度をあげ、地域の将来へとつながっていきます。地道ですが、自らが体感し地域をアピールする活動に参加されませんか！

安全安心社会


「来たれ仲間、主婦、学生さんも大歓迎」



私たちのチームは「住みなれた地域で支え合って共に生きる」をテーマに西播磨の安全・安心の推進に少しでも貢献できたらとの思いを持って活動しています。

活動を通して「自己研鑽」と「楽しい仲間づくり」を一緒にチャレンジしませんか。

環境王国



西播磨は、森・川・海に恵まれた素晴らしい自然の宝庫です。鎮守の森はその地域の歴史そのものであり、そこから伝統芸能も生まれています。また、西播磨の気候・風土を生かした地場産業であるそうめん・醤油・皮革産業等も育っています。現在、さわがれている「地域創生」の原点ではないかと考えます。皆さん、一緒に西播磨の自然を生かした「地域創生」を考えてみましょう。

わたし達、「食材コラボ！」チームは、文字どおり西播磨の食材に関する推進チームです。7期（2年）での活動の中で、1年目は高校生と一緒にレシピの発掘、そして料理対決。2年目は、成果物の作成と決めただ今、製作に取り組んでいます。また活動をやって「つながり」も多くできます。一緒に頑張ってもええよと思う方、大歓迎です♪



参加者募集中!

西播磨地域夢会議

日時：12月19日(土) 9:30~12:00 (受付 8:45~)

場所：相生市総合福祉会館：多目的ホール(4階)



「どないしよー 西播磨」をテーマに、地域創生(なかでも若者の流出)について参加者の皆さん、各市町担当者、ビジョン委員で話し合います(ワークショップとパネルディスカッション形式)。

ほか、アトラクションとして、西播磨の次世代を担う園児による「論語の素読」も実施します(相生市立あおば幼稚園・相生幼稚園の園児、ビジョン「健やか子ども応援チーム」)。

皆さん、奮って地域夢会議にご参加ください(参加費無料です)。

申込み・お問合せ先：西播磨県民局県民活動支援課 TEL：0791-58-2128

「第8期西播磨地域ビジョン委員」の募集について

～光と水と緑でつなぐ～元気・西播磨の実現に向けて、西播磨県民局とともに、地域づくりの実践活動を行っていただける「西播磨地域ビジョン委員」を募集する予定です。

- ◎任期 2年間(平成28年4月1日～平成30年3月31日)(予定)
- ◎主な役割 地域ビジョンの普及・啓発、地域夢会議の開催、実践活動の推進など
- ◎処遇 活動はボランティアで無報酬
ボランティア活動保険は県の負担で加入

※これまでに西播磨地域ビジョン委員の経験がある方も応募していただけます
※応募は平成28年1月ころから開始見込みです



編集後記

最後までお読みいただきありがとうございます。No.31の記事は楽しんでいただけましたか。いつものことながら編集に当たり、メンバーで真剣に話し合いを行いました。笑われるかもしれませんが、「最初にもってくるのは」「見やすく」「解り易い記事を書くには」「伝えたいものをトップに」とか、ほとんどが自己満足を優先させた会話で喧々諤々。そのところを少しでも感じていただければ幸いです。

-追伸- 次号は夢会議の特集を予定しています。

広報委員 赤木 和雄



連絡先：西播磨地域ビジョン委員会事務局(西播磨県民局県民活動支援課内)
〒678-1205 赤穂郡上郡町光都2-25
【TEL】0791-58-2115 【FAX】0791-58-0523

